



人と自然をつなぐ島 隠岐ジオパーク 2013.9.9 世界認定



ジオパークは、「大地の公園」と訳されています。
私たちが住む地球のプレート活動や火山活動によって造られた大地と、その大地の上に広がる生態系、そして、私たち人の営みである歴史や文化などのつながりを楽しく知ることができる場所です。言い換えれば、地球の仕組みを知ることができる場所なのです。

日本海に浮かぶ四つの有人島と180余りの無人島からなる隠岐。はるか3万年前にはすでに人が住み、石器時代は黒曜石の産地、中世は後醍醐天皇などの遠流の島、近世は北前舟の風待ち港として時代ごとに存在感を放ってきました。

こうした歴史と、日本形成が垣間見える大地、謎多き生態系が存在する隠岐は、世界的に見ても貴重な島。

平成25年9月9日には、「世界ジオパーク」に認定されました。



隠岐がジオパークと呼ばれているのは、目の前に広がる絶景や不思議な生態系、地元独特の文化から、大地がどうやって生まれたか、人と自然はどうつながっているかを、まるで探検するように学べるからです。さまざまな謎を解き明かすカギを、見つけに来てください。

《参考URL》
「人と自然をつなぐ島 隠岐世界ジオパーク」
<http://www.oki-geopark.jp/>

